

# 施工前確認事項

## クッション材貼付けおよびコーティングのお願い

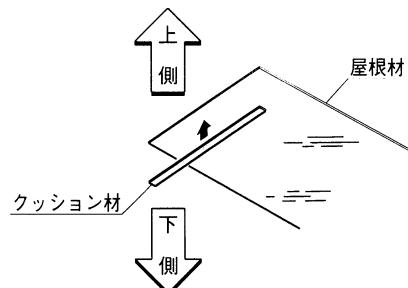
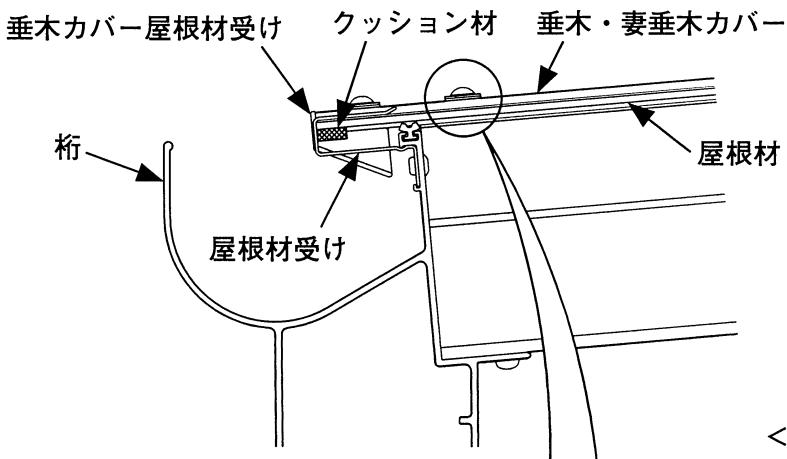
対象となる商品の項目を確認のうえ処理願います。

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- 正しく施工、組付けをしていただくために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。

### ■桁側の処理

#### 1 クッション材の貼付け、カバー取付ネジの取付注意

対象商品：自然浴家族、省エネ生活フィリア



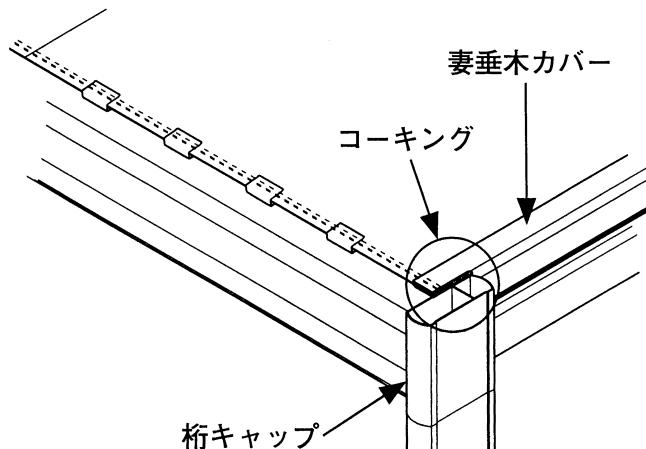
- クッション材を屋根材固定前に上図の位置(屋根材先端部)に貼付けてください。

#### <注意>

- 屋根材がポリカーボネイト板の場合、クッション材の貼付面にご注意ください。
- 垂木・妻垂木カバー取付ネジは垂木・妻垂木に対して垂直に取付けてください。また、ゴムパッキンが十分につぶれるまでネジ止めされていないと、雨漏りの原因となります。

#### 2 コーキング

対象商品：自然浴家族、省エネ生活フィリア



- 本体施工後、妻垂木カバーと桁キャップのすき間にコーキングを施してください。左図○印参照

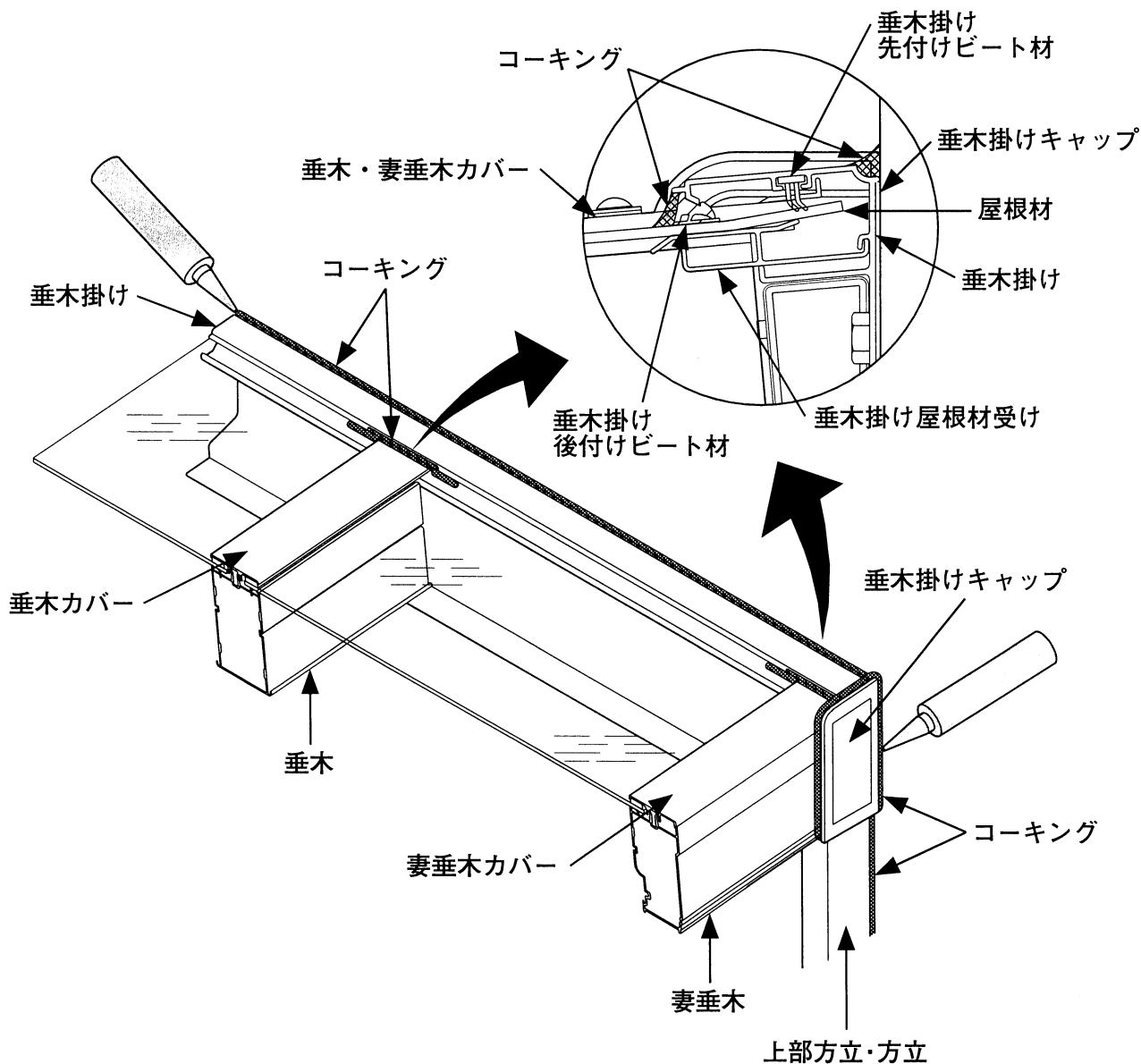
#### <注意>

- コーキングは必ずヘラ等で押え、充分に密着させてください。

## ■垂木掛け側の処理

### 1 コーキング

対象商品：自然浴家族、自然浴家族ウッディタイプ、  
省エネ生活フィリア



- 垂木掛けと垂木カバー、妻垂木カバーのジョイント部にコーキングを施してください。
- 垂木掛けと軸体のすき間にコーキングを施してください。
- 垂木掛けキャップと垂木掛けおよび妻垂木ジョイント部のすき間にコーキングを施してください。
- 上部方立および方立と軸体のすき間にコーキングを施してください。

#### <注意>

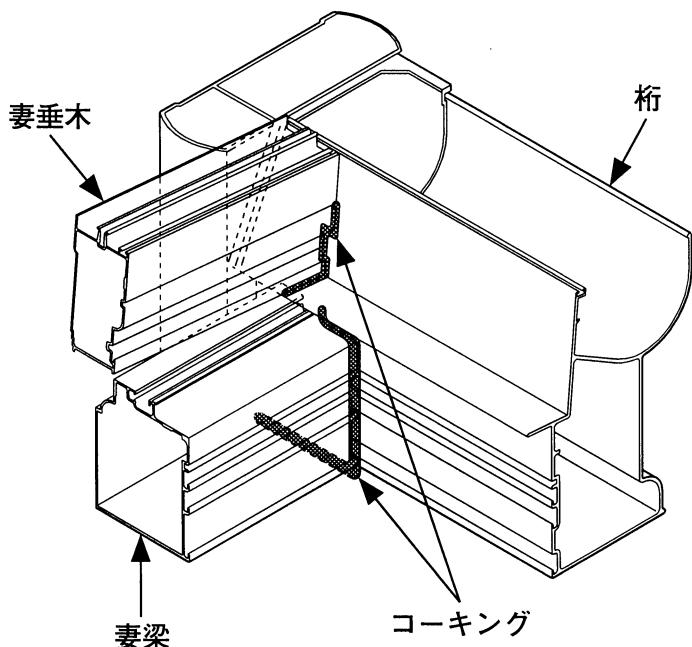
- 垂木掛けと垂木カバー、妻垂木カバージョイント部のすき間を埋めるようにコーキングをしてください。
- コーキングは必ずヘラ等で押え、充分に密着させてください。
- 屋根材に接する部位のコーキング材は、ポリカーボネートおよびアクリル対応のものを使用してください。

## ■側面の処理

### 1 コーキング

#### 桁・妻梁・妻垂木ジョイント部

対象商品：自然浴家族、省エネ生活フィリア



- 妻梁上部フィックスパネル取付前に妻垂木と桁のジョイント部に、内側からコーキングを施してください。

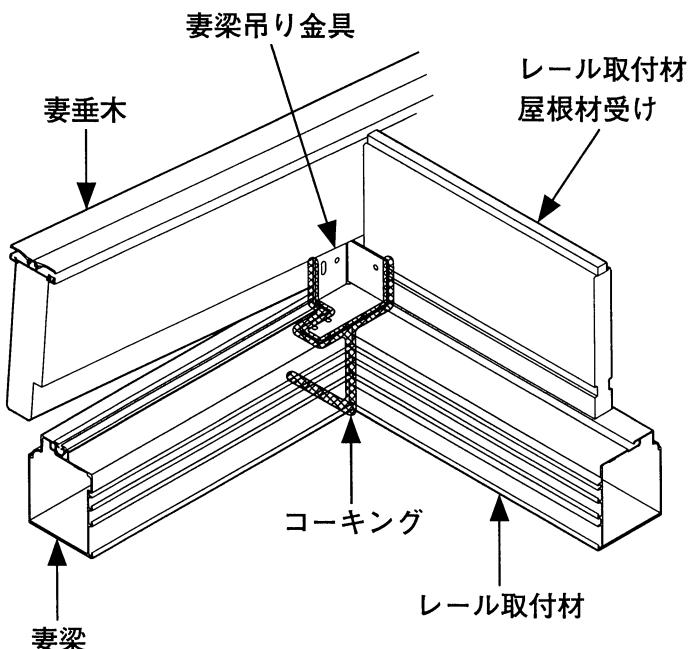
- 妻梁と桁のジョイント部に、内側から下面までコーキングを施してください。

#### <注意>

- 妻梁・桁のレール引掛け溝のすき間を埋めるようにコーキングをしてください。
- コーキングは必ずヘラ等で押え、充分に密着させてください。

#### 妻梁・レール取付材ジョイント部

対象商品：自然浴家族ウッディタイプ



- 妻梁とレール取付材のジョイント部および妻梁吊り金具に、内側から妻梁下面までコーキングを施してください。

#### <注意>

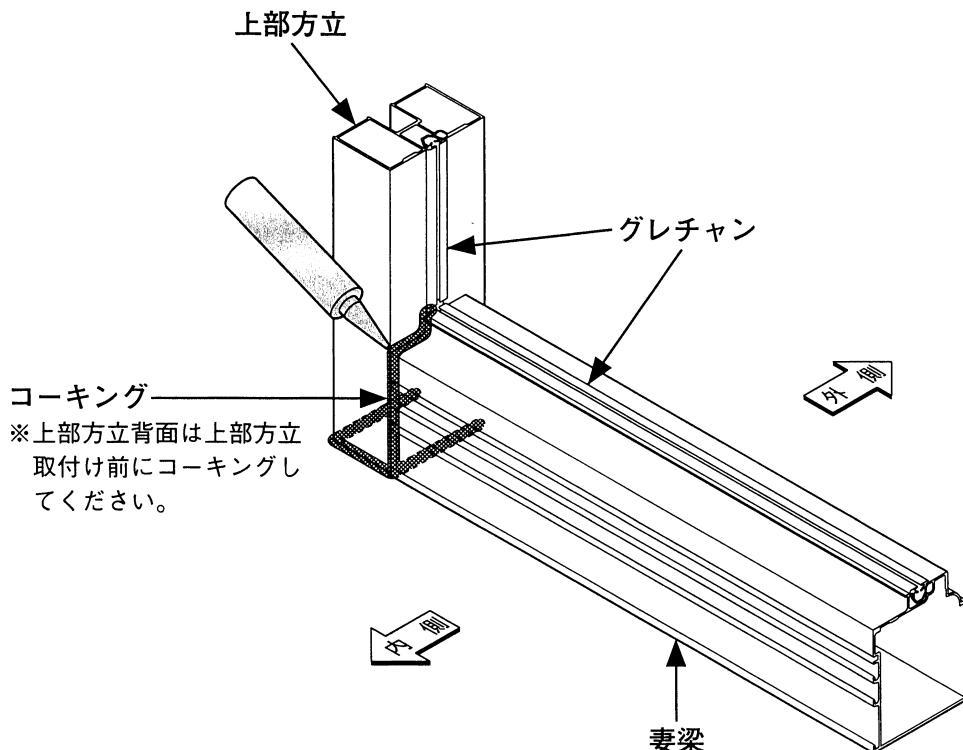
- 妻梁・桁のレール引掛け溝のすき間や、妻梁吊り金具とジョイントする部材のすき間を埋めるようにコーキングをしてください。
- コーキングは必ずヘラ等で押え、充分に密着させてください。

## ■側面の処理(つづき)

### 1 コーキング

#### 妻梁・上部方立ジョイント部

対象商品：自然浴家族、自然浴家族ウッディタイプ、  
省エネ生活フィリア



- 妻梁上部フィックスパネル取付後、妻梁の上部方立突き当面およびグレチャン突き当面に、内側から下面の部分までコーキングを施してください。
- 上部方立キャップ部分にも内側からコーキングを施してください。

#### <注意>

- コーキングは必ずヘラ等で押さえ、充分に密着させてください。

### 工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。  
硬化後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、取付説明書は施工者にお渡しください。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

### 施工様へ

- 月に一度程度のお手入れで美しさが長く保てます。汚れの軽い場合は水にぬらした柔らかいぞうきんで拭き取ってください。  
また汚れのひどい場合はうすめた中性洗剤で拭き取ったのち洗剤が残らないように拭き取ってください。

取説コード

E076

98-07A  
200102B